

校内研だより



令和4年11月2日(火)
研究推進部
No.18

1 研究授業④を終えて

(1) 本時 <学んだことを基に「工業の発展」を語り合う1時間>

○これまでの学びから、自分たちの生活がどのように変わっていくか話し合う。



最初の導入もそこそこに、すぐに問いに向き合い、話し合いスタートです。授業の最初は振り返ったり、話をしたりしがちですが、何のためなのか考えると、省略できることは多いはず。子供たちが話し合うことができる時間をしっかり確保できるスタートが、ナイスでした。

○可視化しながら、話し合う。

自分たちの考えを、付箋などを使いながら可視化していました。その場の問いとメンバーに合わせて方法を選択できていました。これまで何度も自分たちで選択することを積み重ねてきた成果ですね。ただ、「目的」は「話し合うこと」、そのための「手段」が「可視化」です。優先順位をもう少し、共有できるとスムーズだったかもしれませんね。



○本当に良いのか、立場を変えて考える。



話し合いを共有し、自動化していくことは必ずしも良いことばかりではないことに気付いていきます。後半は、デメリットについても踏まえながら話し合いを続けます。多角的(立場を変えて)に物事を見ることで、意味が見えてきます。前時に学んでいた、様々な企業のwell-beingな取り組みが、ここでつながってきました。

○問いを見出し、今後の学習計画を立てる

いよいよ工業の発展を考えます。ここまで、主語が「自分たち」に近かったのに対して、「生産者」側に移っていきました。問いに正対しきれなかった子供もいました。5年生の10月という発達段階的にもどうだったのか、今後も検討が必要になってきます。しかし、時代的にも企業のメインの取り組みを調べるだけでは、産業について理解しきれなくなってきました。今後も考えていきましょう。

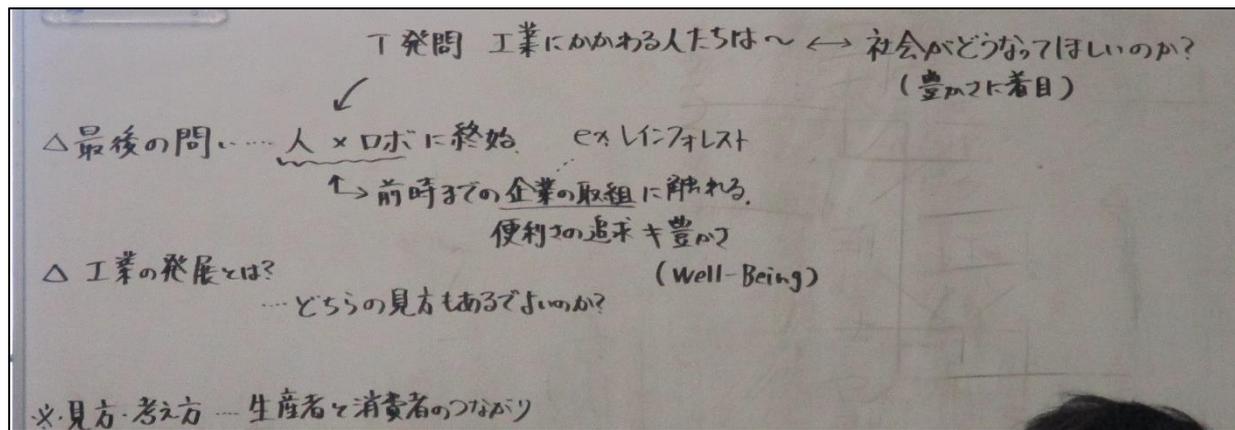
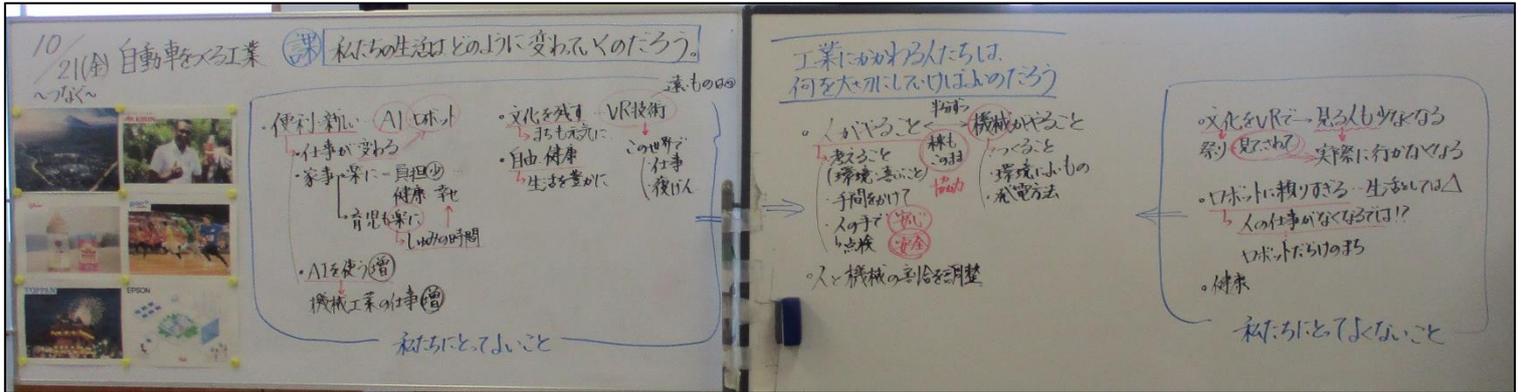


○研究協議会



先生方もよく話し合
って、学び合いました。
「工業の発展を考える」
とは何か？大人でも答
えにくい問題を、子供た
ちと共有できる環境を
整えていきましょう。詳
しくは、記録を参照して
ください。

○板書



急遽のお願いでしたが、高瀬先生ありがとうございました。相変わらずの話し上手でさすがの謝辞でした！

(2) その他

○データ

・授業記録、研究協議会記録はクラスルームで配信しています。今後の参考にしてください。

○講師の櫻井先生から

- ☆「豊かなくらし」とは、何か！？
- ☆次の小単元の事後に、どんな変容があるか確認する！
- ☆「結局、分からない…」の子供の揺らぎを大切に！

○授業者から

たくさんのご意見やご指導をありがとうございました。工業の発展を考えさせることの難しさや、私自身の課題を実感した授業でした。中でも、子供たちはよく考えていました。本時のように子供たちが悩み、学び合う瞬間を今後も大切にしていきます。また、櫻井先生からのご指導や先生方からのご意見を振り返り、来年度の授業にもつなげていきたいです。本実践を行うにあたり、学年の先生方の事前授業や学年での検討会、都小社研の先生方も含めた指導案検討会と、多くの方々のお支えがあり、授業を行うことができました。その感謝の気持ちを忘れず、今後も一小のみなさんと学ばせてください。よろしくお願ひいたします。



2 東京大会 プレ研究発表会について（最後に案内を添付しています。）

(1) 日時 11月 11日(金) 13:30~16:45

(高瀬先生、松本先生、笠原は環境面や庶務面を見てくるので早く出ます。補教のご協力をお願いします。)

(2) 会場 新宿区立四谷小学校（JR四ツ谷駅から徒歩7分）

(3) 公開授業参観分担

学年	組	単元名	参観者
1	1	たのしいあき いっぱい	黄田 深町 中原
	2		石関 中堀
2	1	もっとなかよし まちたんけん	渡部 宮坂 塩見 深野
	3		鈴木 崎浜 志村 太田
3	1	新宿区の移り変わり	加藤 川戸
	2		松本 板澤
4	1	受け継がれる 伝統や文化	齊藤 荒井
	2		小場 浮嵐
5	1	くらしと産業を変える 情報通信技術	安藤 鈴木
	3★		笠原 高木 瀬戸
6	1	明治の新しい 国づくり	大樂 井村
	2		高瀬 矢野

☆3年生以上の学級は、各学級2人の参観になります。

☆5年3組（★）は体育館で中継を行うので、何人でも大丈夫だそうです。

☆原則、現在の担任の学年でお願いします。

☆せっかくの機会なので、時間に余裕をもって出発してください。

3 その他

☆実践が終わった学年から研究紀要の作成をお願いします。

☆振り返りについて学年で話してみてください。

☆パーパレス活動にご協力をお願いします。

☆ 1日(火) 校内研指導案検討（1年生）

☆ 11日(金) 都小社研プレ発表（新宿区立四谷小学校） **研究だより⑩**

☆ 15日(火) 校内研究会⑦（研究授業⑤4年生） **研究だより⑩**

5 東京大会 プレ研究発表会案内

令和4年9月27日

都小社研役員・正副部長 様
各地区社会科部長・地区委員 様
都小社研研究推進委員 様
新宿区社会科研究部員 様
社会科教育関係者 様

東京都小学校社会科研究会
会長 和田 幹夫
(板橋区立上板橋第四小学校長)

第61回全国小学校社会科研究協議会研究大会
第22回関東地区小学校社会科研究協議会研究大会
令和5年度東京都小学校社会科研究会研究発表会

東京大会 プレ研究発表会のご案内

【研究主題】

社会とつながり未来を創る子供の育成

～社会的事象の見方・考え方を働かせ、主体的に問いを追究する学習を通して～

◇ 日 時 令和4年 11月11日(金) 13:30～16:45

◇ 会 場 新宿区立四谷小学校(石井 正広 校長)
Tel 03-5369-3776
最寄り駅(JR/地下鉄丸ノ内線/南北線・四ツ谷駅から徒歩7分)

◇ 時 程

13:15 13:30 14:15 14:30 15:15 15:30 16:45

受付	公開授業 ※生活科は13:45開始	移動	学年分科会	移動	会場全体会・講評
----	----------------------	----	-------	----	----------

◇ 講 師 大妻女子大学教授 澤井 陽介 先生

◇ 参加申込み

都小社研役員・正副部長・・・星崎校長へ(四谷小会場運営担当)
各地区社会科部長・地区委員・・・各会場校運営担当者へ
都小社研研究推進委員・・・各学年世話人へ
新宿区社会科研究部員・・・新宿区立四谷小学校田内副校長へ
四谷小会場校別推進委員・・・星崎校長へ(四谷小会場運営担当)

※参加申込書はありません。メール、電話等でお伝えください。

◇ 公開授業一覧

	組	授業者	単元名	授業提案者	司会者	助言者	協議会記録者
1年	1	大島なぎさ	たのしいあき いっぱい			新宿区教育 委員会指導 主事	
	2	渡邊 正美					
2年	1	塚田 麻衣	もっとなかよ しまちたんけん			鹿島 正史 先生	
	3	長田 英恵					
3年	1	菊池 友也	新宿区の移り 変わり	新宿区立富久 小学校 主任教諭 近藤 直大	板橋区立志 村第一小学 校 主幹教諭 渡辺 智史	中野区立北原 小学校 校長 佐藤 民男	板橋区立下赤 塚小学校 教諭 杉原 歩志
	2	下楠 蘭達也					
4年	1	早川 雅	受け継がれる 伝統や文化	世田谷区立鳥 山北小学校 主任教諭 名取 慶	足立区立平 野小学校 主任教諭 板橋 海	青梅市立今井 小学校 校長 神尾 健彦	新宿区立市谷 小学校 教諭 島崎 美早
	2	松木 貫太					
5年	1	香取 桜子	くらしと産業 を変える情報 通信技術	町田市立鶴川 第四小学校 主任教諭 後藤 亮	町田市立小 山小学校 主任教諭 嶋中 智彦	中野区立桃花 小学校 校長 吉川 正	大田区立雪谷 小学校 教諭 平岡 秀太郎
	3	坪田 真尚					
6年	1	小松 里実	明治の新しい 国づくり	北区立王子小 学校 主幹教諭 小甲 圭悟	世田谷区立 経堂小学校 主任教諭 吉岡 泰志	福生市立福生 第六小学校 副校長 田村 忍	世田谷区立 等々力小学校 主任教諭 渡邊 歩
	2	瀧上 悠太					

新型コロナウイルス感染症の感染予防として、各教室に入れる人数を制限させていただきます。各教室に入れない方は、体育館でオンラインによる授業を参観していただくこととなります。

<学校地図>



<運営に関する問い合わせ>

四谷小会場運営担当
足立区立千寿双葉小学校長 星崎 誠
TEL 03-3888-6326 FAX 03-3888-6327

<四谷小学校に関する問い合わせ>

新宿区立四谷小学校副校長 田内利美
TEL 03-5369-3776 FAX 03-3341-4343